

【特別寄稿】 CoMSEP 学部交流ワークショップ報告

医学医療系 関本 道治 助教

文部科学省「課題解決型高度医療要請プログラム」多職種連携医療専門職養成プログラム(通称 CoMSEP)の一つとして、筑波大学と茨城県立医療大学との交流ワークショップを行いました。この交流ワークショップは、学部教育の中にチーム医療を行い、他の職種を目指す学生がどのような教育をしているかを実際に触れてみるというコンセプトの元、計画されました。交流ワークショップは、筑波大学 医療科学類の3年生 36名、茨城県立医療大学 診療放射線学科の3年生 40名、理学療法学科の3年生 42名が参加しました。日程は、2015年2月26, 27日と3月2, 3日の4日間で、下記に示す工程にて交流ワークショップを行いました。

交流ワークショップの日程

部 門	2/26 (木)	2/27 (金)	3/2 (月)	3/3 (火)
①臨床検査(筑波)		RT + MT-B	PT + MT-A	
②放射線(茨城県立)				RT + MT-B
③理学療法(茨城県立)	PT + MT-A			

PT: 42名、RT: 40名

MT-A (筑波大 A グループ): 17名

MT-B (筑波大 B グループ): 17名

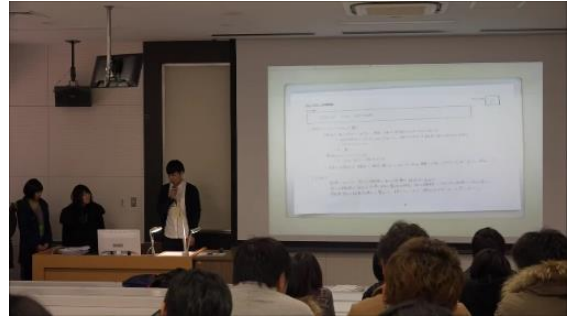
交流ワークショップのスケジュール (2月26日 茨城県立医療大で実施)

	A 班 (19名)	B 班 (18名)	C 班 (18名)
10:00~10:20	オリエンテーション		
10:20~12:00	アイスブレイク (30分) グループワーク (70分)		
12:00~13:00	昼休み		
13:00~13:50	プログラム-1	プログラム-2	プログラム-3
13:50~14:40	プログラム-2	プログラム-3	プログラム-1
14:40~15:30	プログラム-3	プログラム-1	プログラム-2

参加した学生達は、同学年であるのですぐに打ち解けていました。特にグループワークは、チーム医療をコンセプトにそれぞれの専門分野を目指す学生の意見として挙げられていました。学生は、普段学ぶことのない講義に新鮮で、とても熱心に聞いており、交流ワークショップを通じて良い刺激になったように思います。



アイスブレイク風景



グループワーク交流会



医療科学類 プログラム
「血液データについて知ろう！」



診療放射線学科 プログラム風景
「腹部超音波検査を体験してみよう！」



理学療法学科 プログラム風景
「呼吸筋力を測定してみよう！」

交流ワークショップの動画は、CoMSEP のホームページにアップしてありますので、ご興味のある方は是非ご覧ください。

筑波医療科学 第11巻 第1号	
編集	筑波医療科学 編集委員会 磯辺智範 二宮治彦
発行所	筑波大学 医学群 医療科学類 〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1
発行日	2015 年 3 月 30 日